



# 麻布幼稚園だより 5月号

平成31年4月26日 港区立麻布幼稚園 園長 藤田 智子

## それぞれのペースで

園長 藤田 智子

入園、進級から3週間ほどが経ちました。どの学年の子どもたちも少しずつ新しい環境に慣れ、それぞれの学級での生活のリズムを自分なりに感じながら過ごす様子が見られます。

年長組のお兄さんお姉さんに手伝ってもらいながら朝の身支度の仕方を覚えた年少組の子どもたち。「自分でできるよ。」と、自分のマークの付いたロッカーやタオル掛けに持ち物を置き、先生に褒められるととても嬉しそうな表情を見せる姿も増えてきました。保育時間が少しずつ長くなり、プレイルームや園庭など行動範囲も広がり、幼稚園で過ごす楽しさを感じながら遊ぶ姿が見られるようになってきました。まだまだお家の方と離れることに不安な様子も見られますが、「幼稚園って楽しい。」「早く幼稚園に行きたいな。」という気持ちで毎日元気に登園できるよう、焦ることなくそれぞれの子どもたちのペースを大切にしながら成長を見守っていきたいと思います。

年中組の学級では、増築棟での生活に少しずつ慣れ、同じ場で遊んでいる友達との関わりを楽しみながら、保育室やエレベーターホールを広々と使って遊びの場作りをする子どもたちの姿が見られます。また、学級のみんなで集まって行う活動を楽しみにし、担任の先生と一緒にゲームやリズム遊びに喜んで参加しています。

年長組は、当番活動やグループでのこいのぼり作り、年少児の世話などをする中で、年長児としての意識が少しずつ芽生えてきました。今週は、年少組の身体測定の手伝いも経験しました。世話をする喜びや難しさを感じながら、それぞれが今の自分にできることを精一杯しようとする姿が印象的でした。そして、巧技台や大型積み木などを使った遊びの場作り、プレイルームでのダイナミックな遊びなど、『年長組だからできること』を楽しむ中で、年長組でのこれからの生活へのさらなる期待を高めています。

それぞれのペースで新しい環境に慣れていく子どもたちの姿から、学期始めの短い期間ではありましたが、この時期の子どもたちの成長がとても大きいことを実感します。

子どもたちの生活が軌道に乗り始めたこの時期、PTA活動も一昨日のPTA総会の成立により平成31年度の活動がスタートしました。PTA総会へのご出席ありがとうございました。子どもたちの幼稚園生活をより豊かなものにするためには、保護者の皆様と私たち教職員が一緒に取り組んでいくことが不可欠です。保護者会やPTA総会でお話させていただきましたように、幼稚園が「学びの場」であり「豊かな人間性を育む場」であり「安心して自分の力を発揮できる場」であるために、子どもたちを中心に、保護者の皆様と幼稚園が手を携えて子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

明日から10連休が始まります。新学期後初めての長い休日になります。お子さんの健康、安全に十分にご配慮いただきながらお過ごしください。

5月から年少組では弁当が始まります。年中組・年長組でも新しい活動、経験を加えながら園生活を充実させていきます。5月の麻布幼稚園もどうぞよろしくお願いいたします。

